

光物性のオリジナルグッズを作るうし

市来氏を中心としてオリジナルグッズ作成委員会が発足した。一回目の作戦会議である。

ページ 2



第 2 回 教えて！中島先生！！

好評だった第 1 回。全国から悩める人々の質問が研究室に届いた。中島先生～！！

ページ 3



光物性研究室カレンダー

H22 年度後期が始まり、活気に溢れる 10 月。研究室には Zhu 君が加入し、新たなスタートを切った。

ページ 4

光物性の オリジナルグッズ を作ろう♪

「Tシャツとかマグカップとか作ってみたら
面白いんじゃない？」



Tシャツ部門

ソフトボール大会って毎年2回あるじゃないですか。そこでオリジナルTシャツで揃えた光物性メンバーが颯爽と現れたら絶対強そうに見えますよ♪背番号付きてのも面白そう。僕だったら「 $2d \sin \theta = n\lambda$ 」みたいな数式入れちゃいますヨ。でも、まず先に考えるのは前面のイラストですかね。光物性と言えば「放射光」とか「HISOR」とか「谷口教授」って単語がすぐに思いつくので、それらをうまいこと合わせられたらGOODです!!第一回目の作戦会議ですし、僕がイラストレータで作った案を紹介します。って思いっきりパ



クリやないかいッ!!
以前、研究室に在籍されて、広大キューピーのイラストを作成されたK先輩の作品を参考にしました。申し訳ありません。一人で考えているとどうしても人マネになってしまって……。やっぱり広く意見を募った方がいいですね。Tシャツ部門が一番実現しやすい目標だと思います。皆さん、一緒に作ってみませんか?もちろんBossに許可をとって作ります!!

マグカップ部門

研究室の日用品で皆さん常備しているものって、マグカップですよネッ。朝登校してコーヒーを一杯、なんてネ。ここにもう一つ作品ができると思うんです。強制はしませんが、いつも使うものを揃えてみるってのも面白い。しかし、オリジナルマグカップを作ってくれる所を知らないんだな……。



ゼミ合宿の時にみんなで陶芸教室に行って、思い思いの作品と一緒にイラスト付きのもの作ってくれないですかね??作ったらOBの方々も欲しいんじゃないかな?HP上で欲しい方には販売もしてみたい。もちろん「非営利」で。

現状、マグカップ部門は少し障壁が高そうですネ。僕一人では限界があるので手伝ってくれる人いないかなあ〜。

2010 光物性
オリジナルグッズ
制作委員会 発足



グッズ作成を手伝っていただける方を募集します。現役、OB、スタッフに関係なく一緒にトライしてみませんか♪いい物を作って、光物性研究室を広くアピールしていきましょう。作成から販売まで完全「非営利」で行います。ご理解して下さる方、連絡待ってま〜す! 市来健吾

教えて！中島先生！！（第2回）

ウィットに富んだ発想と切り返して読者を引きつけた中島陽祐。全国から数多くの質問が届いた。今回も熱いトークでバッサバサ切り落とす。

整理整頓ができません。コツを教えてください（Go Go Heaven）

Go Go Heaven 様、お名前は「SPEED」の曲ですか？僕は上原多香子派に属していました。あの頃が懐かしいです。さて、本題の整理整頓のコツですが、これを私にお聞きになるとは Go Go Heaven 様はイジワルです（苦笑）。研究室の私のデスク（写真）は散乱確率が非常に高く、周りの方々に迷惑をおかけしています。反省の連続で……。自論ですが、整理整頓のコツは私物を極力持たないことだと思います。いつか使うからとりあえず取っておこうは禁物です。「いつか使う」は、「もう使わない」と同意です。処分しましょう。パソコンとキッテルさえあれば大丈夫です。みなさん「頭」という巨大な図書館を持っているでしょ！常日頃から蔵書を増やすように努力しましょうネ♪



ファンです。先生のことをもっと知りたいです。（フル木）

こんな僕にもファンがいるのですね。とても嬉しいです。NKS 1 (Nakashi Only One) を立ち上げてセルフプロデュースしてみようかしら（笑）。僕を動物で例えるなら、ペンギンです。陸の上ではぎこちない動きで頼りない印象を与えますが、海に入るとスゴいんです。軽快な泳ぎで魚を捕食する。でもその魚は子供のため。コツコツと真面目で優しい動物です。僕は私生活では時間にルーズでだらしないですが、研究に関しては妥協しません。物性物理が僕の栄養です。もちろん、成果を社会に還元することも忘れていません。コツコツとゆっくりですが確実に進んで行くタイプです。こんな僕ですが、一度お食事でもしてみませんか？



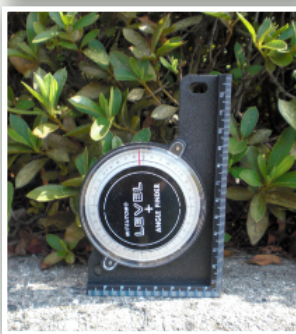
2010年10月 光物性研究室カレンダー

10.06 (水) 朱思源 君 歓迎パーティ

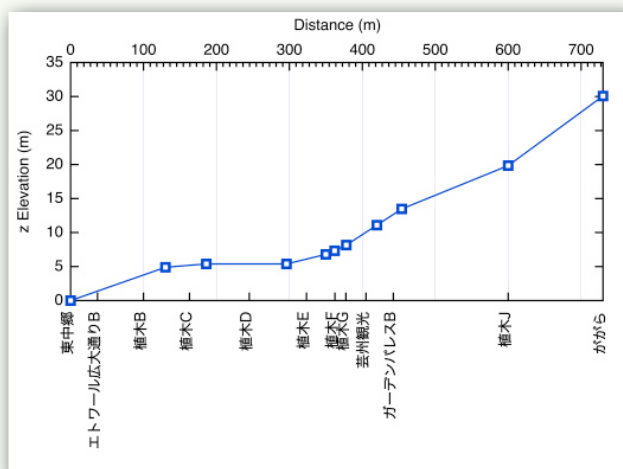
後期が始まり活気の溢れる10月6日(水)、光物性研究室に新しいメンバーが加わり歓迎会が開かれた。中国からの留学生の「朱思源」くん。流暢な英語で自己紹介を行い、時に織り交ぜる日本語がメンバーの心をくすぐった。会は寿司などの日本料理をメインにビールや日本酒が振る舞われ、朱君による中国語講座が開かれる一幕もあった。笑顔が絶えない会となった。



10.17 (日) 「田口坂」の傾斜測定



10月17日、光物性研究室の安齋が「田口坂」の傾斜測定を行った。田口坂を指す道路は複数あるようだが、ここでは「東中郷」交差点から生物生産学部側の「ががら」交差点までの登り坂とする。ここは勾配の厳しい道として有名である。どの程度の傾斜と高低差があるのか気になった安齋は実地調査に乗り出した。今回は、第一次の簡便な手法として全長約730mの坂道を10分割し、角度計とメジャーを用いて角度と距離を測定し、それらを $\tan \theta$ に代入することで高低差を算出した。その結果を右下に示す。高低差はおよそ 30 ± 4 m あり、8階建てビルの高さに相当することがわかった。本結果の問題点としては、ががら交差点付近のデータ収集の不十分さと、測定機器の精度問題がある。安齋はこれらの問題点を解決し、再測定を行うとコメントしている。



編集部からのお知らせ

スタッフ募集

HB-style 企画・編集に参加していただける方を募集しています。

企画の募集

取り上げてほしい企画やテーマを募集しています。気軽にお寄せください。

今後の企画について

「光物性 OB / OG 訪問」、
「HiSOR II 計画の現状」、
「Igor」、「教えて！中島先生!!」、
「光物性七不思議」、
「物理科学科ソフトボール大会の裏側」などのトピックを考えています。

発行予定について

毎月の発行を予定していますが、作者の都合により遅延、または休

刊となる場合があります。ご了承ください。

企画・編集：安齋太陽 (写真中)
編集協力：古本一仁 (右)、黒田健太 (左)

